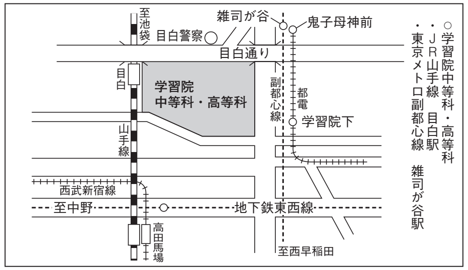
学習院中等科・高等科

〒171－0031　東京都豊島区目白1－5－1　☎03－5992－1032　中・高等科長　髙城　彰吾



〈URL〉https://www.gakushuin.ac.jp

沿革　学習院は明治10年（1877）、東京神田錦町に開校されました。創立以来約140年の歴史を誇る、日本でも最古の学校の一つです。昭和22年（1947）、私立の学校法人学習院として、新しい教育理念のもとで再出発しました。その後、昭和24年（1949）に新制大学が発足しました。昭和25年（1950）に短期大学部が設置され、その後平成10年（1998）に女子大学に改組。また、昭和38年（1963）には幼稚園が再開されました。さらに平成16年（2004）法科大学院が創設されました。

校風・教育方針

「ひろい視野」「たくましい創造力」「ゆたかな感受性」をそなえた青少年を育成することを教育目標としています。

中等科は、義務教育の完成と同時に、高等科、さらに大学とあわせて目白における10年間の学習院教育のうちの最初の３年間にあたり、将来に向けて必要な基礎学力をしっかり身につけることに力を入れています。また、生徒一人ひとりが心身共に健全で調和のとれた人材として成長するよう、全力を挙げて取り組んでいます。

高等科は、確固とした見識、健全で豊かな思想、感情を培い、自ら考え、様々なことに積極的に挑戦する自主性を育てることが目標です。

また、中学までに養われた基礎学力や基礎生活の本格的応用の場であり大学教育までを視野に入れ、各自がその目的を達成し、かつ充実した学校生活を送ることができる学力をつけられるよう指導しています。その実現のために、生徒と教員をして生徒同士の信頼関係を強化し、日々相互に対話の機会を多く作ることに尽力しています。

カリキュラムの特色

中等科での各教科の授業は、常に高等科との関連から精選され、充実した内容となるよう、教材、器具、機器の利用や教授法についてもそれぞれ工夫と配慮がなされています。英語と数学は20人前後の習熟度別小クラス編成もあり、きめの細かい指導が行われています。特に英語は、外国人教員とのチームティーチングやマルチメディア教室の利用などによって「聞く・話す」能力も高めるように努め、検定試験においても優秀な成績を収めています。社会、理科なども内容によってそれぞれの専門の教員が担当し、成果を挙げています。体育では年間を通して温水プールを利用した水泳指導を行い、基礎体力の育成をはかっています。

高等科では、志望する大学に進学するだけでなく、大学教育の中でさらに向上心を持って成長していくための力を養うことが目標となっています。１年生より英語と数学は主に少人数クラス編成で授業を行います。２年生からは科目選択の幅が広いカリキュラムを組み、それぞれの進路希望に合わせて履修できます。独・仏・中国語も履修できるほか、２年生の「総合選択科目」には「暴力の倫理学」「博物館を知ろう」など19講座を開講。教科の枠を越えた授業を展開しています。

高等科時代は単なる大学進学の準備期間だけではなく、貴重な青春時代の数年間であるという認識に立ち、この期間を有意義に過ごすための心身の鍛練や生活指導にも力を入れています。

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

環境・施設設備

総面積20万㎡に大学、高等科、中等科、幼稚園があります。四季折々の美しい自然、武蔵野を象徴するケヤキの大木、イチョウの老木など、目白の森には風格と気品が備わっています。

体育施設が整備され、学外には、臨海学校や各科の学年行事に利用される沼津游泳場、日光光徳小屋、寸心荘（鎌倉）などの教育活動のための施設があります。

学校行事・クラブ活動

中等科では学年ごとに全員参加の宿泊行事、赤城林間学校、富士長距離歩行、修学旅行があります。また希望者参加の宿泊行事、沼津游泳、東北自然体験、スキー学校や、選抜された生徒が参加するニュージーランド短期研修があります。高等科では、北海道スキー教室、沖縄研修旅行、ボート大会などがあります。また中等科・高等科合同で鳳櫻祭（文化祭）が行われます。

中等科の生徒は希望に応じて運動部、文化部、同好会に所属し、活発に活動しています。各クラブは日常の活動のほか、運動部は、各種大会への参加、文化部は鳳櫻祭での発表や新聞雑誌の発行などを通じて、豊かな教養と高い人格の形成とをめざしています。

部活動では生徒の行動力や指導力が養われますが、中等科では教員の監督のもとに高等科・大学に在学中の優れた先輩が心技にわたる指導にあたるなど、一貫教育の特色を発揮しています。高等科には馬術、漕艇、ホッケーなど多彩な部活動があります。それぞれ顧問やコーチの指導で、放課後や休日、長期休暇期間中に盛んな活動を行っています。

データファイル

■2024年度入試日程

中等科

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
１回　約75	1/10～1/31	2/2	2/2	2/3
２回　約50	1/10～2/2	2/3	2/4	2/5
帰国　約15	11/1～11/15	12/4	12/5	12/6

高等科　推薦入試は実施していません

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
一般　約20	1/25～2/7	2/14	2/14	2/15

■2024年度選考方法・入試科目

中等科

１回・２回：国語、算数、社会、理科

帰国：国語（作文を含む）、算数、面接

〈配点・時間〉国・算＝各100点50分　理・社＝各80点40分　帰国：国・算＝各100点50分

〈面接〉帰国のみ　生徒グループ

高等科

国語、数学、英語（リスニング含む）、面接

〈配点・時間〉国・数・英＝各100点60分

〈面接〉生徒個人　参考

■2023年春併設大学への進学

進学条件は、推薦のための実力テストの成績、平素の学習状況、出欠席状況などの基準を満たしていること。

学習院大学－115（法30、経済53、文11、理４、国際社会科17）

■指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大　早稲田大　東京理科大　上智大　中央大　日本歯科大など

■2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
196人	159人	０人	０人	３人	０人	34人

今春の大学合格実績（現役）は、国立では一橋大１、横浜国立大２、防衛医科大２、早稲田大12、慶應義塾大10、上智大７、東京理科大７、明治大13、立教大８、中央大７、法政大７、国際基督教大２、国私立大医歯学部12ほか。

■2023年度入試結果

中等科

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
１回　約75	389	305	142	2.1
２回　約50	426	220	65	3.4
帰国　約15	83	81	46	1.8

高等科

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
一般　約20	174	131	36	3.6

学校説明会　要予約

★中等科

入試説明会　11/18

★高等科　10/14

公開行事　要予約

鳳櫻祭　11/3・11/4（個別説明コーナーあり）